

市民企画の「三原いきいきセミナー」開催しました **報告**

第1回

大人に贈る絵本の世界

日時：平成21年1月18日 場所：三原市中央公民館
講師：よみかたりサークルぽけっと

参加者アンケートより

- ・これからの子育ての中で実践したいと思いました。(20代女性)
- ・「家族」について考えるよいテーマであったと思います。(30代女性)
- ・絵本のもつ力を再認識しました。心豊かな一時でした。(70代女性)

企画者：みはらウィメンズネットワーク

忙しい毎日を送る大人が、自分たちのためだけの時間をつくることで子どもや周囲の人にちょっとだけやさしくなれると思います。今回は、男性も女性も参加してもらうことによって子どもや家族のことを思う時間を一緒にすごしてもらいたいと企画しました。



第2回

阪神淡路大震災での教訓 ～防災と女性のかかわり～

日時：平成21年2月1日 場所：三原市市民福祉会館
講師：三原市消防本部 乃美孝司さん
三原市消防団 武藤ルリ子さん・高西喜美さん

参加者アンケートより

- ・防災の取り組みの中で女性の視点の大切さや役割を再認識しました。(40代女性)
- ・防災も災害時も地域活動に参加協力しておくことが大切だと思いました。(40代女性)
- ・震災体験談はよかったです。地域で意見交換の場に声を上げていきたいです。(50代女性)
- ・女性消防団員さん、男性消防士・団員さんとともに頑張ってください。(70代女性)

企画者：みはらウィメンズネットワーク

幼い頃、一度はあこがれるカッコイイ消防士さん、身近なところで日夜防災や救助などを担っている消防団員さん。この中で女性消防団員さんが男性消防団員さんとともに活動しておられることを知っていますか。阪神淡路大震災を教訓に防災という新しい分野への女性参画を身近で知りたいと思い企画しました。



第3回

男性も介護の世界へ

日時：平成21年3月1日 場所：サン・シープラザ
講師：三原市認知症の人と家族の会代表・民生委員児童委員 末盛征壮さん

参加者アンケートより

- ・介護体験談を聞いて大変さや辛さがすごく伝わってきました。(10代女性)
- ・認知症の人に笑顔で接することを学びました。(50代女性)
- ・男性も参加してほしいセミナーでした。(60代女性)

企画者：みはらウィメンズネットワーク

介護は女性だけの問題ではありません。いつ何時、あなたの身にも起こりうることです。定年を期に実母の介護のため、単身三原へ帰られた講師の体験とそれぞれが自分らしく生きる新しい家族の有様もわたしたちのめざす男女共同参画社会にとって参考になるのではないのでしょうか。



男女共同参画講演会のお知らせ

- 講師／石野 伸子さん（産経新聞編集委員）
- 演題／「仕事も家庭も欲張って生きる 女性記者の35年」
- 日時／平成21年6月6日（土）13：30～15：00
- 会場／三原市市民福祉会館 5階大会議室
（三原市城町一丁目18番1号 JR三原駅より徒歩5分）
- 定員／150名 ■参加費／無料 ■託児有（要予約）
- 問い合わせ先／TEL 0848-64-9234（青少年女性課）



編集後記

詩人金子みすゞさんの詩の中に「みんなちがって、みんないい」という言葉があります。心からそう言える社会づくりのためには何が必要か考えていきたいです。